



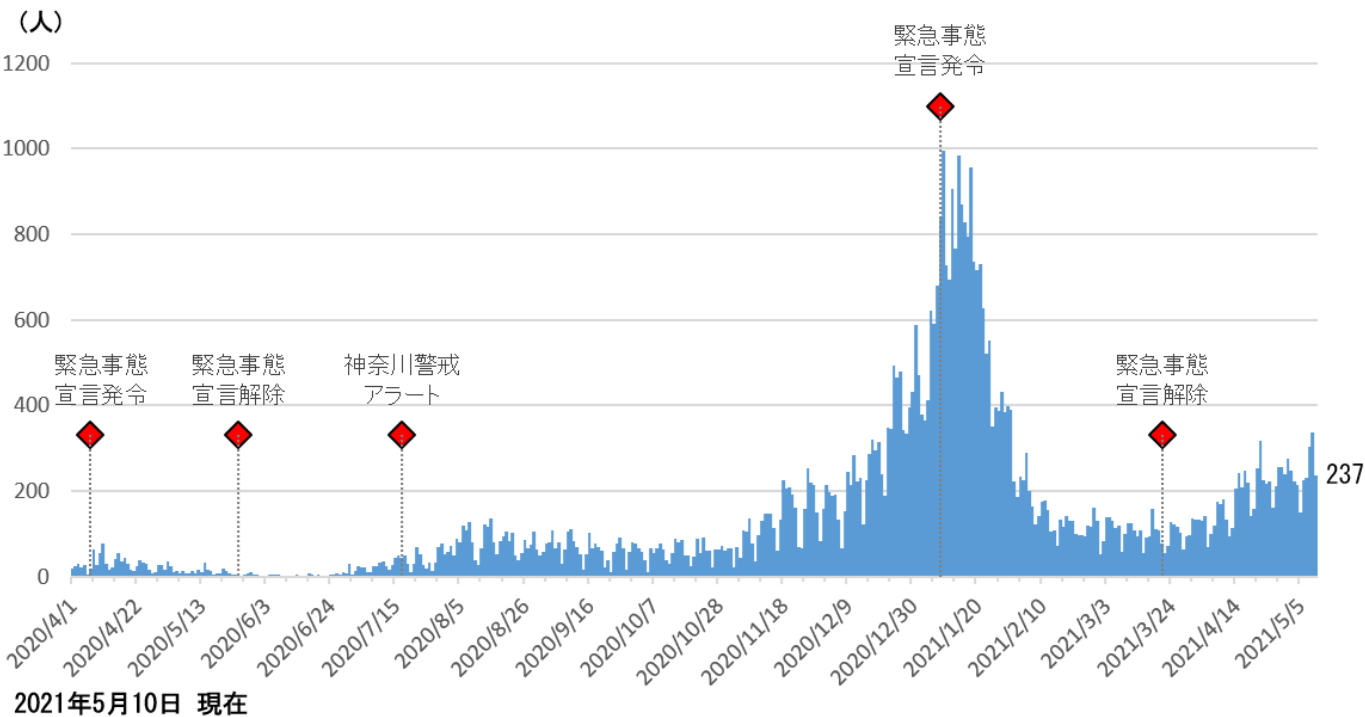
新型コロナウイルス感染症について

＜医療提供体制等＞

令和3年5月12日

神奈川県健康医療局

新規感染者の推移（実数・日別） ・感染者カレンダー



	日	月	火	水	木	金	土	
3月	14	15	16	17	18	19	20	週合計
	109人	55人	91人	93人	159人	111人	107人	725人
	21	22	23	24	25	26	27	週合計
	77人	56人	72人	128人	121人	117人	102人	673人
	28	29	30	31	4/1	2	3	週合計
	64人	93人	96人	136人	133人	133人	129人	784人
4月	4	5	6	7	8	9	10	週合計
	142人	68人	100人	118人	175人	168人	180人	951人
	11	12	13	14	15	16	17	週合計
	132人	94人	114人	205人	242人	209人	247人	1243人
	18	19	20	21	22	23	24	週合計
	220人	142人	157人	252人	318人	226人	216人	1531人
	25	26	27	28	29	30	5/1	週合計
	221人	160人	212人	257人	255人	240人	275人	1620人
	5月	2	3	4	5	6	7	8
247人		222人	214人	151人	224人	230人	303人	1591人
9		10	11	12	13	14	15	
	338人	237人						

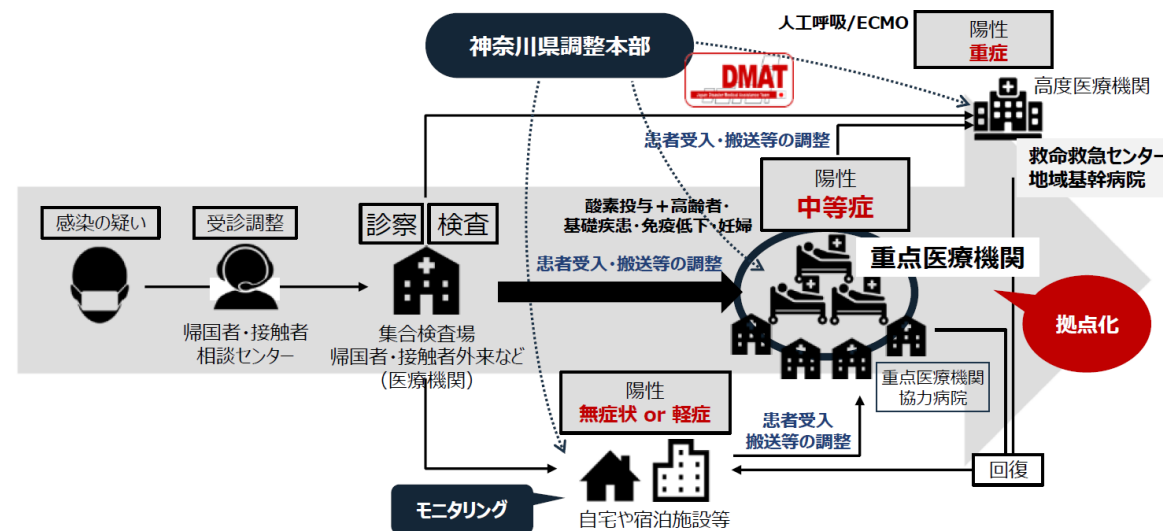
神奈川県におけるこれまでの取組み（1）

新型コロナに対応する医療提供体制の構築

- 医療提供体制「神奈川モデル」の整備
県内病院（精神科単科除く）の過半数を超える176病院が参加
- 周辺領域（精神科、小児・周産期・透析）でも体制を整備

効果的な病床確保

- 感染状況のフェーズに応じた病床数の設定
（最大確保病床数の引き上げ 1,555⇒1,790）
- 認定医療機関との個別の協定による病床確保
- 臨時の医療施設で180床を確保し、患者の広域的な受入を実施



■ 協定によるフェーズ別病床数の確保

	病床確保フェーズ			
	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	フェーズ4
フェーズ設定時の病床数 (令和3年3月5日)	650	850	1,100	1,555
今回の確保病床数	927	1,204	1,475	1,790

神奈川県におけるこれまでの取組み（2）

入院の最適化

○「入院優先度判断スコア」による入院基準の運用

■ 入院優先度判断スコア

判断項目	スコア
男性	1
75歳以上	3
65～74歳	2
ハイリスク因子1項目あたり	1～2
透析	6
37週以降妊婦	6
CT/単純X線にて肺炎像 (過去の線維化でない、スリガラス状陰影や浸潤影を指す)	最も病変がひどいスライスで左右合計面積の25%未満 6
判定日を含めて3日以上38℃以上の発熱を認める (CTなどの画像検査代用として肺炎の可能性)	2
安静時SpO ₂ 94 or 95%	2
安静時or室内歩行等の労作時にSpO ₂ 93%以下	6
重症感(横になれないほどの高度咳嗽、摂食・飲水量低下など)	2
無症状	-1

基礎疾患	スコア
糖尿病	2
慢性呼吸器疾患(気管支喘息含む)	2
現在治療が必要な重度の心血管疾患 (症状や心不全伴う冠動脈疾患、心筋症など)	2
高度慢性腎臓病(GFR30未満が目安)	2
肥満	≥BMI30 30>BMI≥25
治療中の悪性腫瘍 (手術、抗がん剤など治療期間を終えたものを除く)	2
免疫低下状態(ステロイド等の免疫抑制剤使用、臓器移植後、血液・骨髄移植、HIV、原発性免疫不 肝硬変)	2 1

* 基礎疾患の程度に関して、正確な定量的判断は困難であることを前提に初期判断を尊重する。

病床の効率的な運用

○後方搬送マッチングシステムの実施

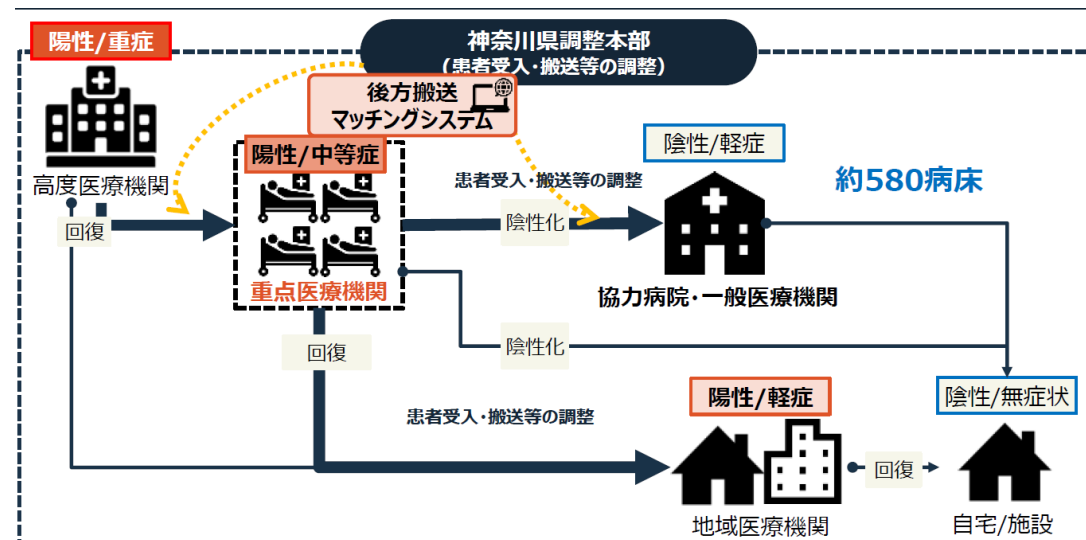
後方搬送調整チームにより、県庁で搬送調整を効率的に行う

(これまでの実績：依頼126件、成立125件)

○後方支援病床の確保状況

205床(令和2年12月) ⇒ 現在約600床

■ 後方搬送マッチングシステム



宿泊・自宅療養体制の確保

- 県内8か所の宿泊療養施設で患者を受入
- 保健所設置市と連携した自宅療養者への健康観察・フォローアップ
- 患者急増時には「かながわ緊急酸素投与センター」を開設

地域療養のさらなる強化

- 宿泊療養施設
 - ・看護師の常駐体制の強化
- 自宅療養
 - ・全自宅療養者へパルスオキシメーター貸与
 - ・地域の医師会等と連携し、「地域療養の神奈川モデル」を整備

■ かながわ緊急酸素投与センター



■ パルスオキシメーターの貸出し



【目的】

新型コロナウイルス感染症の自宅療養者に対し、地域の医師会や訪問看護ステーションと連携した療養サポートを行うことで、早期に医療介入を実施する

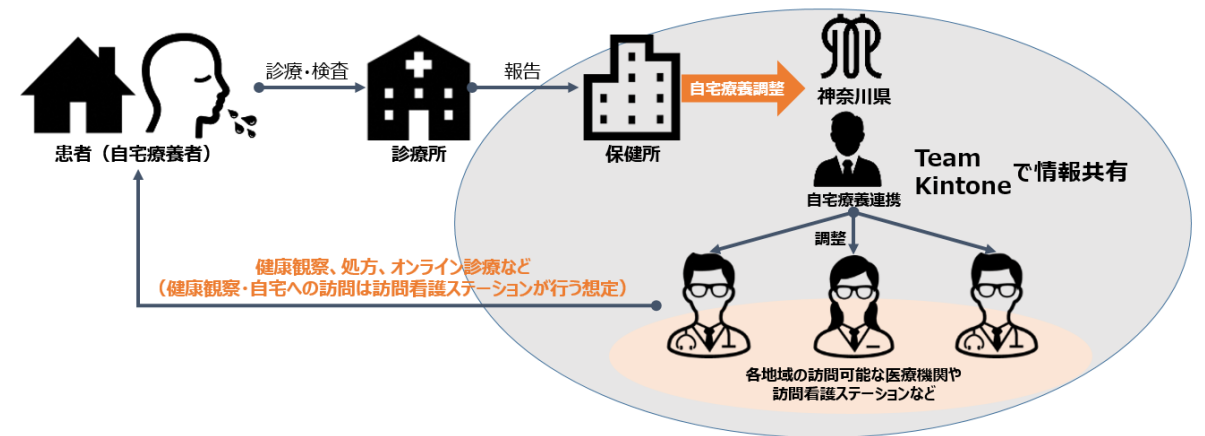
【事業概要】

- 悪化リスクのある方、悪化が疑われる方に対して、看護師が毎日、電話による健康観察を行うほか、必要に応じて自宅訪問し対面により症状を確認。
- 24時間電話相談窓口を運営
- 地域医師会の医師は、看護師からの相談を受け、オンライン診療や検査を行い、入院が必要と判断した場合には入院調整を行う。

「地域医療の視点」から効果的に療養をサポート

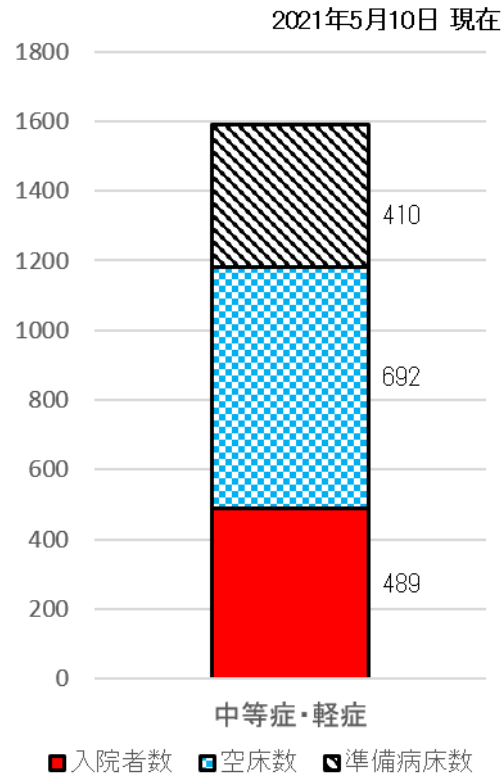
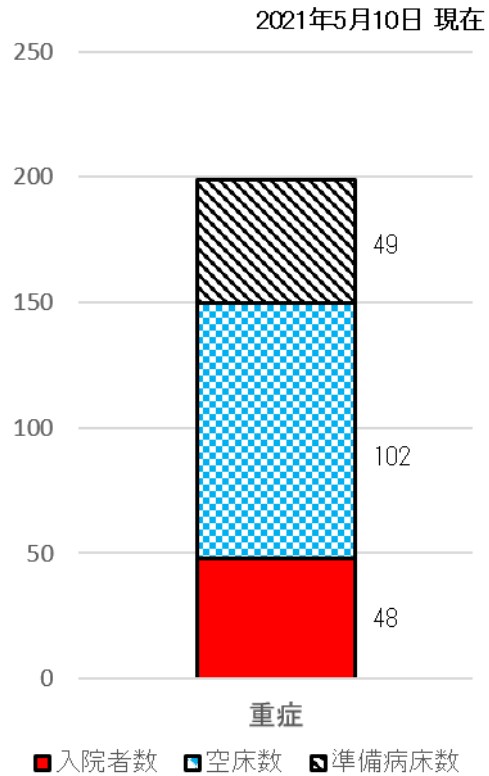
【対象】

入院優先度判断スコア 3 以上、入院待機者、血中酸素飽和度 (SpO2) 95%以下



病床利用率 (モニタリング指標)

■ 病床利用率

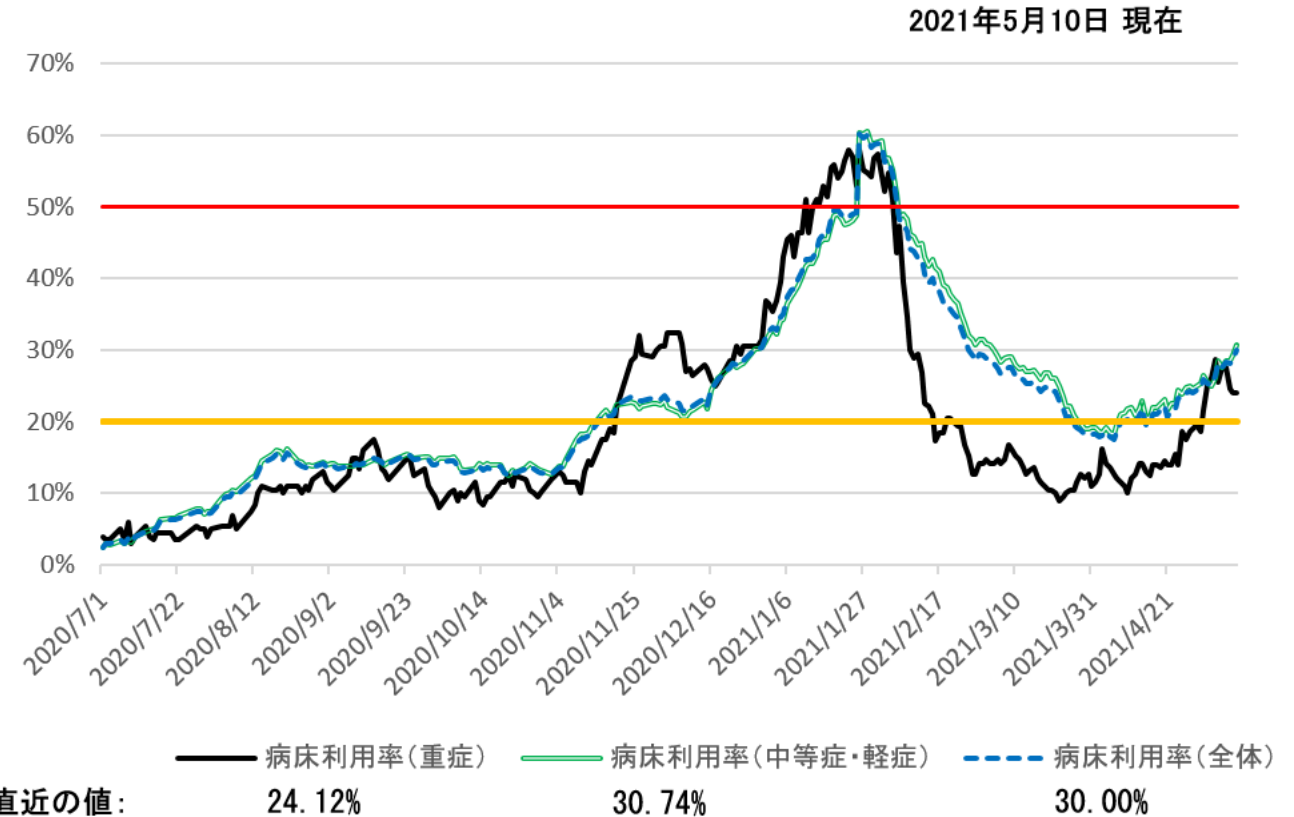


【参考】 即応病床数総計：1,331床

※入院者数 + 空床数 = 即応病床数

準備病床は、最終的な確保病床数（1790床 = 重症199床 + 中等症（軽症を含む）1591床）から即応病床数を引いた数

■ 病床利用率の推移

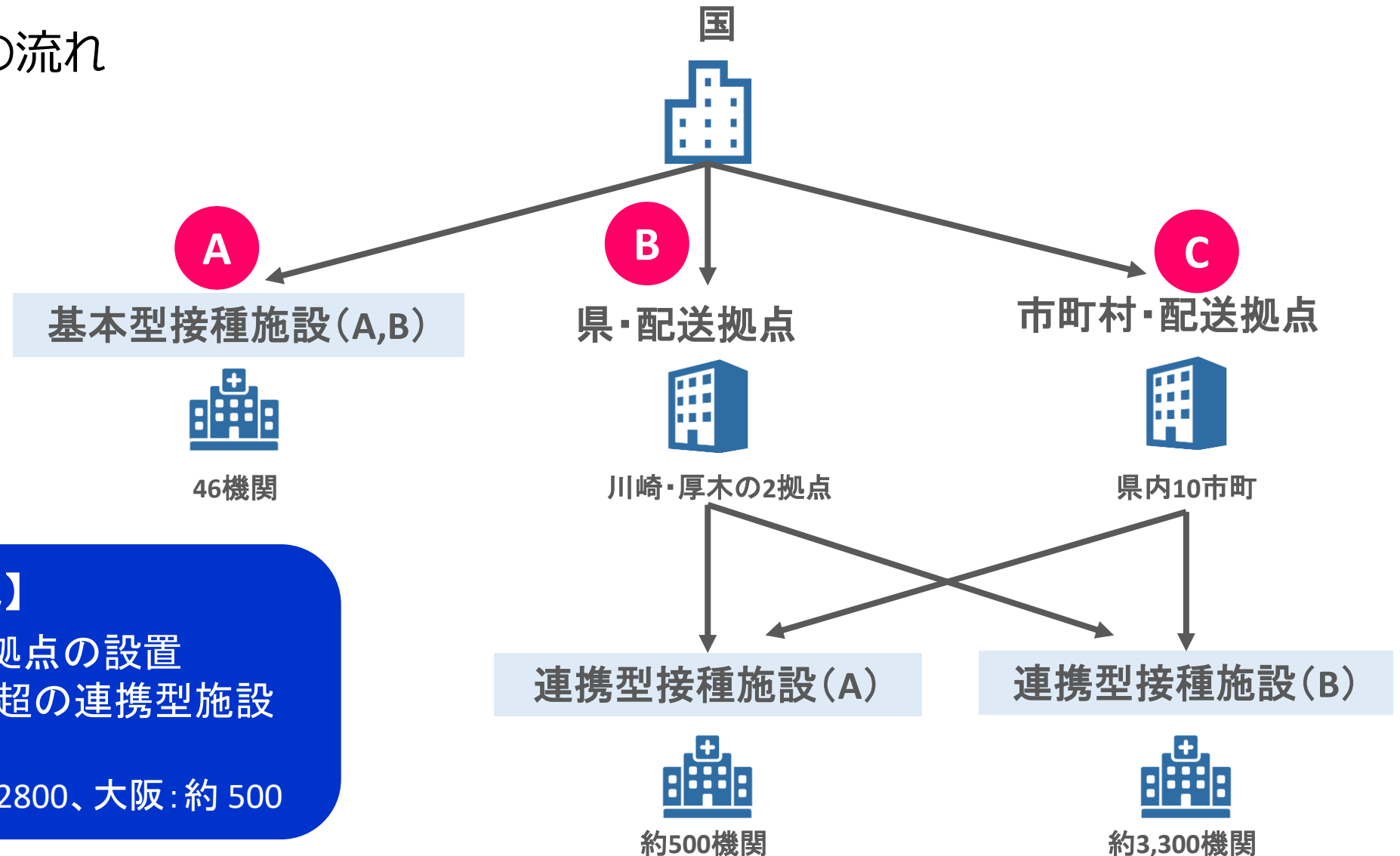


※県のモニタリング指標では、病床全体（宿泊療養施設は含まない）及び重症用病床の各確保病床に対する占有率が、ステージⅢ移行の基準値として20%以上、ステージⅣ移行の基準値として50%以上と設定。

※病床利用率は、最終的な確保病床に対する現在の入院者数で計算。休日における病床利用率は、直前の平日の数値を用いて計算。（ただし、2020年12月29日～については、休日分数値を取得・使用して描画。）

新型コロナウイルスワクチン接種（医療従事者向け）

ワクチン供給の流れ



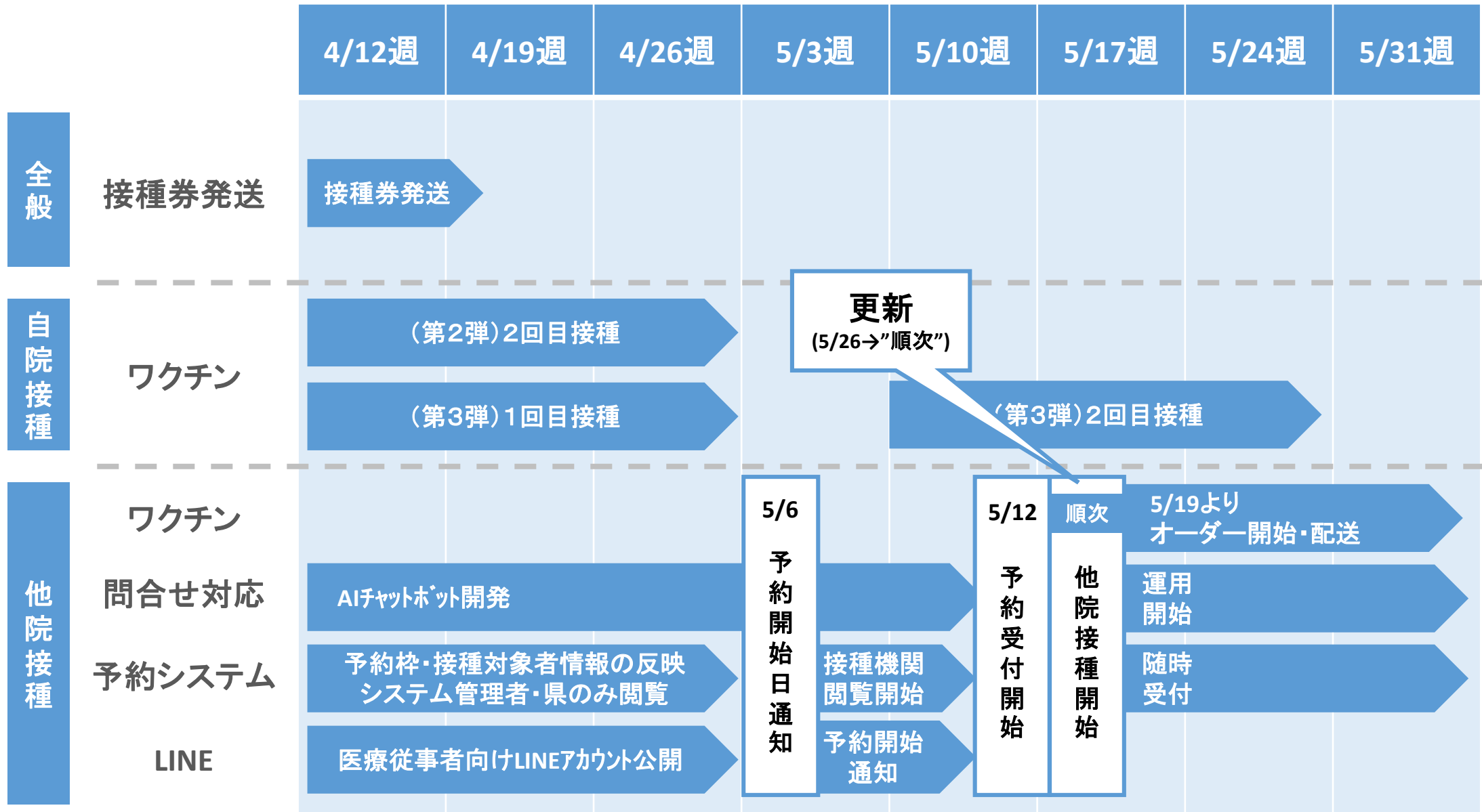
【神奈川県の特徴】

- 県独自の配送拠点の設置
- 全国最多3,800超の連携型施設へ冷凍配送
※ 東京：約2800、大阪：約500

医療従事者向けワクチンの供給状況

<p>A 基本型接種施設</p>	<p>国⇒基本型接種施設 34,905バイアル</p>	<p>配送完了 → うち接種済み16,461バイアル = 47%</p>
<p>B 県配送拠点</p>	<p>国⇒県配送拠点 59,670バイアル (5/12現在)</p> <p>(～4月配送) 24,375バイアル</p> <p>(5/7) 7,995バイアル</p> <p>(5/11) 17,745バイアル (5/12) 9,555バイアル</p>	<p>県配送拠点⇒連携型接種施設</p> <p>→ 配送済み</p> <p>→ 2,885バイアル配送済み</p> <p>→ 順次配送予定 (1日あたり約2,000バイアル)</p>
<p>C 市町 (10市町) (4月から先行して高齢者 接種を実施する医療機関向け)</p>	<p>国⇒市町配送拠点 4,095バイアル</p>	<p>→ 市町⇒連携型接種施設 1,057バイアル配送済み(4/27現在)</p>

医療従事者向け接種のマイルストーン



新型コロナウイルスワクチン接種（県民向け）

ワクチンの供給状況（医療従事者を除く）

【県ホームページで市町村別に公表】

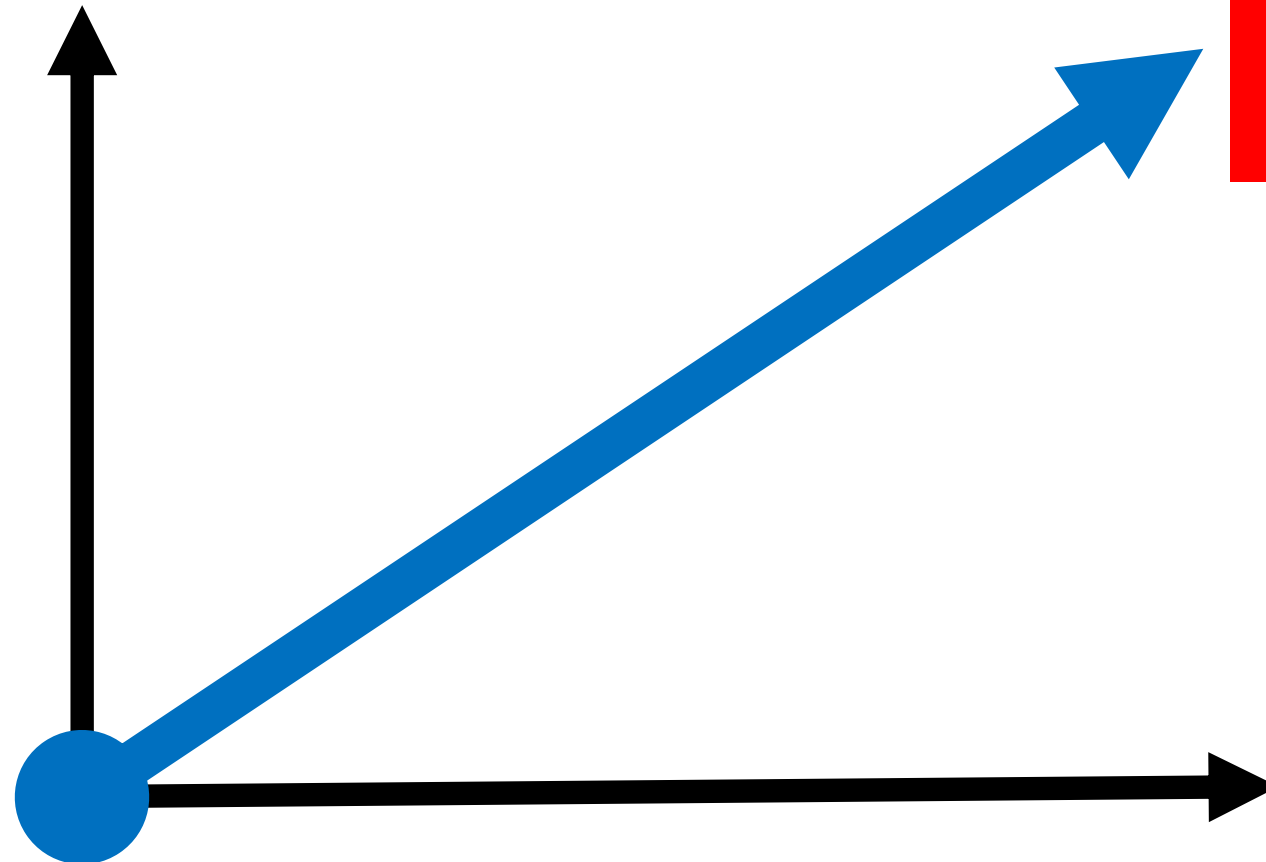
	第1クール	第2クール	第3クール	第4クール	第5クール	合計	希望量に対する充足率
発送週	4月5日	4月12日	4月19日	4月26日 5月3日	5月10日 5月17日		
箱数 (市町村の希望量)	4箱	20箱	20箱	265箱 (394箱)	898箱 (1,098箱)	1,207箱 (1,492箱)	80.9%
供給先 市町村数	3市	11市町	11市町	33市町村	32市町		

第1クールから第3クール
第4クールから第5クール

市町村の高齢者施設入居者数の割合に応じて配分箱数を決定
国から県へ配分された数量を、市町村の高齢者人口及び市町村の希望箱数に応じて調整し、箱数を決定

政府方針の7月末接種完了を目指し、市町村のニーズを踏まえ、支援策を検討

接種会場数



高齢者
ワクチン接種
キャパシティ

1会場あたりの
接種回数

国の新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針により、歓楽街のある大都市等を対象に、4月から6月にかけて、集中的に高齢者施設等の職員を対象に定期的なPCR検査の実施が求められている。

【令和3年度の事業実施について】

● 高齢者施設

県内全域(保健所設置市管内含む)のすべての高齢者施設・介護サービス事業所の従事者を対象に、6月までに週1回実施。財源は日本財団が全額を負担し、検査は同財団が委託した木下グループにおいて、PCR検査を行う。

● 障がい者施設

県域における入所施設及び通所施設の従業員を対象に、6月までに2週に1回実施。県と委託契約を締結した検査実施機関(複数を想定)において、PCR検査を行う。

※保健所設置市は、市の判断で実施

変異株感染者カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土	
3月	14	15	16	17	18	19	20	週合計
	0人	3人	3人	0人	0人	2人	0人	8人
	21	22	23	24	25	26	27	週合計
	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	1人
	28	29	30	31	4/1	2	3	週合計
	0人	3人	0人	13人	3人	1人	0人	20人
4月	4	5	6	7	8	9	10	週合計
	0人	9人	0人	7人	15人	9人	0人	40人
	11	12	13	14	15	16	17	週合計
	0人	22人	22人	8人	14人	30人	0人	96人
	18	19	20	21	22	23	24	週合計
	0人	50人	52人	50人	58人	41人	0人	251人
	25	26	27	28	29	30	5/1	週合計
	0人	87人	61人	50人	0人	110人	0人	308人
5月	2	3	4	5	6	7	8	週合計
	0人	0人	131人	24人	77人	36人	0人	268人
	9	10	11	12	13	14	15	
	0人	174人						

変異株検査モニタリング検査実施状況

変異株検査 モニタリング検査 実施状況 (※速報値)

